

### 肥満症専門医申請チェックリスト

申請書は正本1通を提出のこと

●資格要件

		本人チェック	事務局
1	日本国の医師免許証を有し、医師としての見識、人格を備えていること (医師免許コピーの準備)		
2	申請時において、 <b>継続3年以上</b> または <b>通算5年以上</b> 本学会会員であること (休会期間は会員歴には含まれない)		
3	申請時において、基幹学会(日本内科学会、日本外科学科、日本産婦人科学会、日本小児科学会、日本整形外科学会)の認定医または専門医として認められている者。		
4	申請時から過去5年以内に第9条、第5項の要件を満たすこと。 (第9条 第5項：肥満症の臨床に関する <b>筆頭者</b> としての学会発表 <b>2編</b> 、あるいは論文発表が <b>1編</b> 以上あること。なお、学会・雑誌に関しては細則で定める。)		
5	申請時まで3年以上肥満症の臨床に携わり、適切な診療を行っていることと認められること。		
6	一定以上の肥満症の入院または外来症例の診療経験を有する者。 その症例数は細則で定める。(10例必要)		

●申請書類について

肥満症専門認定申請書		本人チェック	事務局
1	氏名、現住所、勤務先、科名、勤務先住所が明記されているか		
2	申請者の押印がされているか		
3	審査料払込受領書のコピーが用紙に貼付されているか		
履歴書		本人チェック	事務局
1	基幹学会の認定医もしくは専門医取得の明記がされているか②～⑥		
2	⑦の肥満症専門医受験資格のための学歴・職歴欄に【特例措置2】1) ③に基づく3年以上の臨床実績が明記されているか		
推薦書		本人チェック	事務局
1	診療科長(責任者)名、所属先病院名が明記されているか		
2	診療科長(責任者)名の押印がされているか		
業績目録		本人チェック	事務局
1	申請時から過去5年以内の肥満症の臨床に関する <b>筆頭者</b> として <b>学会発表2編</b> もしくは <b>論文発表が1編</b> 以上あること、 その詳細を業績目録に記載すること  1) 論文発表について ①レフェリーによる論文審査が行われている雑誌に発表された肥満症臨床に関するものであるか ②当該部分の別刷りもしくはコピーを貼付のこと 2) 学会発表について ①肥満症の臨床に関する発表で筆頭発表者であること、共著者は不可 (*筆頭者として認める発表には一般演題、教育講演) ②対象学会 日本肥満学会、日本医学学会総会および日本医学学会加盟学会総会、あるいは地方会 ③上記以外で委員会が認めた学会 ④当該部分のコピーを貼付のこと		
病歴要約(症例記録)		本人チェック	事務局
1	病歴要約10例あるか(外来、入院診療は問わない)内5例は原則として生活習慣病改善指導士あるいは栄養管理士が関与した症例が望ましい		
記載内容 注意点	○ウエスト周囲長、内臓脂肪面積などの記載を必ず行う。		
	○入院あるいは少なくとも6ヶ月以上の外来治療による上記指標の変化ならびに合併した健康障害の改善などについての記載		
	○指示カロリーの記載とその根拠、ならびに栄養士による栄養指導や行動療法など具体的な治療内容の記載 以下の症例を少なくとも各1例以上含む 1.高度肥満症症例(BMI35以上) 2.治療困難例(減量失敗) 3.メタボリックシンドローム症例		
医師免許証の写し		本人チェック	事務局
1	コピーが同封されているか		
基幹学会の認定医または専門医認定証の写し		本人チェック	事務局
1	コピーが同封されているか		
受験票発送用封筒		本人チェック	事務局
1	長3(120×235mm)封筒に、宛先を明記し、簡易書留と <b>赤色</b> で表記。 また、送付用の切手(350円切手、110円切手)を同封しているか。		

審査料払い込み口座  
郵便振替口座 (00990-2-257242)  
一般社団法人日本肥満学会

審査料 20,000円  
認定料 20,000円